

<ご参考>

2006 年 2 月 1 日

株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ

株式会社博報堂

株式会社大広

株式会社読売広告社

**博報堂D Yグループ、4 社共同で  
「博報堂D Yグループ・i ビジネスセンター」を設置**

博報堂D Yグループの事業会社4社（博報堂D Yメディアパートナーズ、博報堂、大広、読売広告社）は共同で、「博報堂D Yグループ・i ビジネスセンター」（以下「i ビジネスセンター」）を2月1日付で設置し、デジタルメディア環境における次世代型広告コミュニケーション開発をグループ横断で推進していくことと致しました。

近年のデジタルメディアの普及浸透によって、生活者はメディアから情報を受け取るだけでなく、パソコンや携帯電話などを通じて、自ら能動的に情報にアクセスし編集するようになり、情報生活は大きく変化しています。そうした生活者の変化を受けて、広告主のマーケティングやコミュニケーション戦略は、急速に高度化・複雑化してきています。したがって、広告会社には、マス広告に加え、生活者からのレスポンスも含めた、インタラクティブなブランド体験も創出する広告プランニングとソリューションの提供が求められています。

このたび、博報堂D Yグループが新しく設置する「i ビジネスセンター」は、インターネットやデジタル放送などのデジタルメディア環境において、「広告表現」「媒体計画」「コンテンツ」を統合的にプロデュースしていくことにより、新しい広告コミュニケーションのありかたを創造し、高品質なソリューションを提供していくことを目的としています。

具体的には、広告とコンテンツを融合させた「ブランデッド・エンタテインメント」の開発や、「ブログ」や「SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）」などの「CGM（コンシューマー・ジェネレイテッド・メディア）」を活用した評判（バズ）増幅の仕掛け、インターネット動画配信等の新しいメディアプラットフォームとの協働による広告枠の開発など、従来の広告モデルの枠組みに捉われない新しい領域の広告キャンペーン提案やプロデュースを、グループ一体となって手がけてまいります。

また、デジタルメディア環境における生活者の情報生活の変化を、広告会社にとってこれまでにないチャンスと捉え、本センターを核に情報を集約し、媒体社やテクノロジー提供企業、コンテンツホルダー、制作会社などとの業務提携や出資も視野に入れた積極的な協業や新事業開発の検討も行ないます。

「i-ビジネスセンター」は、博報堂D Yグループ内から、クリエイティブディレクター、アートディレクター、WEBプロデューサー、メディアプロデューサーなど各分野の専門家を集め、既存の専門領域や会社組織を横断する形で編成し、企業や生活者にとって真に価値ある新しい広告コミュニケーションの実現に、グループ一丸となって貢献してまいります。

#### <概要>

名称 : 博報堂D Yグループ・i-ビジネスセンター

機能 : 1) 統合機能

- ・WEBを含む統合型キャンペーンの企画開発・実施
- ・トラッキングによる広告効果(マスメディア + クリエイティブ + Web)の最適化提案および実施
- ・ブロードバンド(動画)コンテンツの企画、制作

2) 制作機能

- ・ウェブサイト(企業・商品・プロモーション等)、Eコマースサイトの企画・構築・運用
- ・各種広告素材の制作および最適化プランニング

3) メディア機能

- (※博報堂D Yメディアパートナーズi-メディア局との連動・連携機能)
- ・インターネット・モバイル・サーチ広告(リスティング等)の企画・仕入れ・開発・販売。
- ・他メディアと連携したクロスメディア型のコミュニケーション・プロモーション企画開発

センター長 : 勝野正博 (兼 博報堂D Yメディアパートナーズi-メディア局長代理  
兼 メディア環境研究所主席研究員)

スタッフ : 約 30 名

発足 : 2006 年 2 月 1 日

所在地 : 汐留シティセンタービル内

以上

#### 本件に関するお問合せ

博報堂D Yメディアパートナーズ 総合計画室広報担当

		山下・加藤	Tel 03-6218-9175
博報堂	広報室	宮川・西村	Tel 03-5446-6161
大広	総務局広報部	遠藤・長谷川	Tel 03-3437-8601
読売広告社	総務局コーポレート部	山中	Tel 03-3566-6966

<ご参考>

i-ビジネスセンターの位置づけ イメージ図

